



2022年4月8日

各 位

会 社 名 株式会社カーブスホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 増本 岳
 (コード：7085、東証プライム市場)
 問合せ先 取締役管理本部長 松田 信也
 (TEL. 03-5418-9922)

2022年8月期第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社が、2021年10月8日に公表いたしました2022年8月期第2四半期累計期間の連結業績予想と本日公表の実績に下記の通り差異が生じたのでお知らせいたします。

1. 2022年8月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績との差異について (2021年9月1日～2022年2月28日)

(単位：百万円・%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	13,050	1,400	1,380	899	9円58銭
今回発表実績 (B)	13,443	1,729	1,850	1,207	12円90銭
増減額 (B - A)	393	329	470	308	3円32銭
増減率 (%)	3.0	23.5	34.1	34.3	34.7
(参考) 前期連結実績 (2021年8月期第2四半期)	11,891	871	669	347	3円70銭

(差異の理由)

当社グループは2022年末(2022年12月末)までの事業回復と新しい経営環境下でのビジネスモデル確立を目指しており、2022年8月期(2021年9月1日～2022年8月31日)は、これを確実なものとする年度と位置付け戦略を遂行しています。

当第2四半期連結累計期間(2021年9月1日～2022年2月28日)の業績状況は下記の通りです。

第1四半期連結会計期間(2021年9月～2021年11月)に実施した新規会員募集のための体験キャンペーンが功を奏し、入会数がコロナ前の水準を上回り、四半期としては過去最高となりました。これは前期より重点施策としてきたヤング層(50～64歳)マーケティングが好調に推移したことに加え、ワクチン接種率の向上などにより自粛ムードが和らいだことにより、シニア層(65歳以上)の入会数も徐々に回復をしてきたことによります。

第2四半期に当たる12月～2月は、例年、季節的要因によって新規入会数が低調に推移し会員数は減少いたします。当第2四半期連結会計期間(2021年12月～2022年2月)は季節的要因による会員数減少に

加え、まん延防止等重点措置が発令される地域があり入会数に若干の影響を受けました。一方で引き続き既存会員様へのサービス品質向上を通じた顧客満足度の向上を図った結果、月次退会率はコロナ前の水準に抑えることができております。

その結果、当第2四半期連結会計期間末の会員数は前連結会計年度末69.3万人から2.5万人純増し、71.8万人（オンライン会員を含む）となりました。会員数はほぼ計画通りの数値となっています。

また、会員向け物販においては、会員様への「食生活の相談」を通じたプロテイン等のご提案による定期契約者数増加および高機能新商品への切り替え購入も好調に推移し顧客単価も上昇した結果、物販売上高が予想を上回りました。

費用につきましては、最優先課題として掲げております「会員数の早期回復」に向けて、TVCM、Web広告等へのマーケティング費用の積極投下を行った一方で、想定していた経費が一部下期以降にずれ込んだこと等により予想を下回る水準となっています。

その結果、営業利益率が予想を上回る結果となりました。

また、経常利益及び四半期純利益の増加要因は、上記営業利益の増加に加えて、為替変動によりCurves International, Inc.においてキャッシュの増減には影響しない為替差益が発生したことによるものです。

以 上